


電 源	AC100 V 50-60 Hz
消 費 電 力	500 W
外 形 寸 法	(使 用 時) 幅 230 mm×奥行 214 mm×高さ 1016 mm (収 納 時) 幅 240 mm×奥行 248 mm×高さ 646 mm
質 量	3.2 kg (床用ノズル含む)
運 転 音	60 dB
集 じ ん 容 積	0.7 L
コ ー ド の 長 さ	5 m
付 属 品	床用ノズル……………] コ ホース掛け……………] コ ペタすき間ノズル……………] コ 予備フィルター……………] コ (スポンジフィルター)

愛情点検 ●長年ご使用の電気掃除機の点検を!			
	このような 症状はあり ませんか	●電源スイッチを入れても、時々運転しないことがある。 ●コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。 ●運転中、異常な音がある。 ●本体が変形したり、異常に熱い。 ●こげくさいにおいがする。 ●その他の異常、故障がある。	このような症状のときは、 事故防止のため、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日	品 番	MC-U36M
おぼえのため 記入されると 便利です	販売店名				☎ () —	

松下電器産業株式会社 エコクリーンライフ事業部

〒527-8501 滋賀県八日市市林田町1500番地

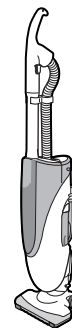
© 2004 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. All Rights Reserved.

CO12WE000
S1004-0
Printed in China

取扱説明書

電気掃除機 (家庭用)

品番 MC-U36M



もくじ

安全上のご注意 2

お使いになる前に 5

- ・ご使用上のお願い
- ・床用ノズルの安全装置について
- ・保護装置について

付属品を確認し組み立てましょう 6

各部の名前と働き 8

場所ごとに上手なお掃除を 10

ゴミの捨て方 12

お手入れのしかた 13

故障かな? 17

保証とアフターサービス 18

仕様 裏表紙



上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびは、電気掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(2~4・10ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

引火性のあるものや火の気のあるものの
そばで使用しない、吸わせない

(トナーなどの可燃物、灯油、ガソリン、
シンナー、火の消えていないタバコなど)



爆発や火災の原因になります。



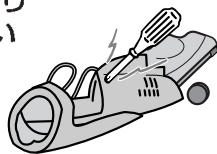
絶対に分解したり
修理・改造しない



分解禁止

発火したり、異常動作して、けがをすることがあります。

●修理は販売店にご相談ください。



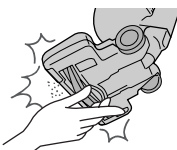
ノズルの回転部やローラースイッチ
に手を触れない



接触禁止

ローラースイッチに触れると回転部が回転し、
けがをすることがあります。

●特にお子さまにはご注意ください。



警告

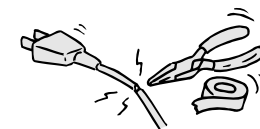
電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

(ノズルの回転部に巻き込ませたり、傷つけたり、加工したり、
熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、
引っ張ったり、重い物を載せたりしない)



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の
原因になります。

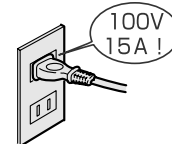
●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。



コンセントや配線器具の定格を
超える使い方や、交流 100V 以外
での使用はしない



たこ足配線等で定格を超えると、
発熱による火災の原因になります。



水洗いや、風呂場での使用は
絶対にしない



水ぬれ禁止

感電することがあります。



ぬれた手で、電源プラグの
抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

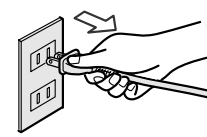


お手入れ・点検の際は、
電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

感電やけがをすることがあります。

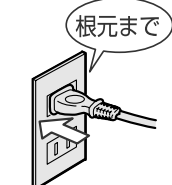


電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、
感電や発熱による火災の
原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだ
コンセントは使用しないでください。



電源プラグのほこり等は
定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で
絶縁不良となり、火災の原因になります。
プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



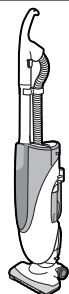
安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 注意

伸縮ハンドルを持って
運ばない、
伸縮ハンドルを
取り付けた状態で
本体を立てて保管しない



本体の落下・転倒による
けがや、床面を傷つける
原因になります。



火気に近づけない

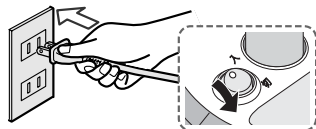


火気禁止



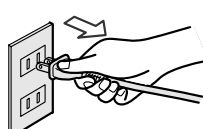
本体の変形によるショート・発火の原因に
なります。

電源プラグは、電源スイッチを
「切」にして差し込む



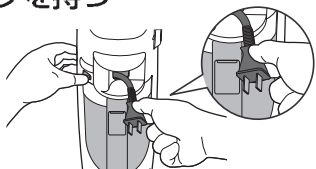
モーターの回転の反動で本体が倒れてけがや、
床面を傷つける原因になります。

電源プラグを抜くときは、
必ず電源プラグを持って抜く



感電やショートして発火することがあります。

電源コードを巻き取るときは、
電源プラグを持つ

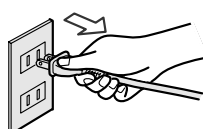


プラグがあたってけがをすることがあります。

使用時以外は電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く



けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災
の原因になります。

お使いになる前に

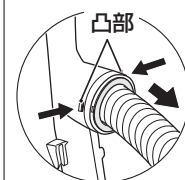
ご使用上のお願い

●この掃除機は家庭用です。
業務用やお掃除以外の目的には、ご使用にならないでください。

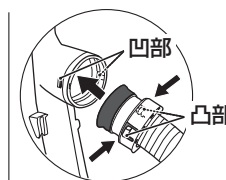
●大きなゴミは吸わせない

あめ玉の包みやティッシュペーパーなどの大きなゴミは、伸縮ハンドル・ノズル内に詰まる場合があります。大きなゴミは、取り除いてから掃除してください。

伸縮ハンドルに詰まった場合（ホースの外し方と取り付け方）



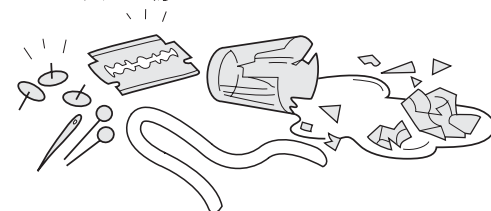
ホースを外すときは、
片側ずつ、凸部を外す
(カギなどで押さえながら
ホースを引っ張る)



取り付けるときは、
ホースの凸部を
押さえながら
凹部にはめ込む

●次のような物は吸わせない

- ・除湿剤
 - ・多量の粉体(消火器の粉など)
 - ・ペットなどの排泄物が付着したもの
 - ・ホース内に詰まりやすいストッキングなどの大きな物
 - ・水や液体
 - ・湿ったゴミ
 - ・ガラス
 - ・ピン
 - ・針
 - ・つまようじ
 - ・長いひも など
- 故障の原因になります。



●吸入口をふさいで長時間運転しない

過熱による本体の変形の原因になります。

●多量のゴミや粉末状のゴミを集中して吸わせない

ゴミ詰まりや目詰まりをおこす場合があります。
多量のゴミを吸わせるときは、少しずつ吸わせてください。

●ホースは無理に曲げたり引っ張ったりしない

ホースの変形や、破れの原因になります。

●カーペットのフリンジや長いひもなどを吸わせない

回転部(ブラシ)に巻きついて回転が止まる原因になります。

お使いになる前に

床用ノズルの安全装置について

安全のため、床用ノズルを床面より浮かすと回転部(ブラシ)が止まります。

●回転部(ブラシ)は電源スイッチを(入)にし、床用ノズルを床面に置いて本体を傾けた場合にローラースイッチが作動し回転します。(P.8・10ページ)

※床用ノズル裏面のローラースイッチに手を触れないでください。
(回転部(ブラシ)が回転します)

保護装置について

床用ノズルの保護装置が働くとき

回転部(ブラシ)を回転させたまま同じ場所に放置したり、異物をかみ込んだまま使用すると、床用ノズルのモーターの過熱を防ぐために回転部(ブラシ)の回転が停止します。

直し方

電源スイッチを(切)にし、電源プラグを抜き、かみ込んだ異物を取り除いてください。
(P.16ページ)

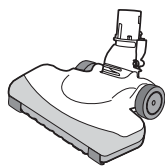


約5～30分(周囲温度によって異なります)待つとモーターが冷却されて、保護装置が解除され、再びご使用になれます。

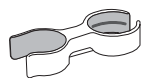
お願い 保護装置が働いたときには、モーターの温度が高くなっている場合がありますので、回転部(ブラシ)には手を触れないでください。

付属品を確認し組み立てましょう

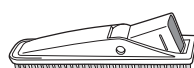
付属品



床用ノズル



ホース掛け



ペタすき間ノズル



予備フィルター
(スポンジフィルター)

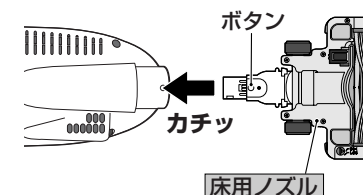
付属品を確認し組み立てましょう

① ～ ④ の順に組み立てましょう。

① 本体と床用ノズルの接続

●「カチッ」と音がするまで確実に差し込む

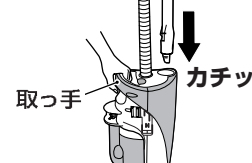
外すときは、
ボタンを押しながら抜く



② 伸縮ハンドルを取り付ける

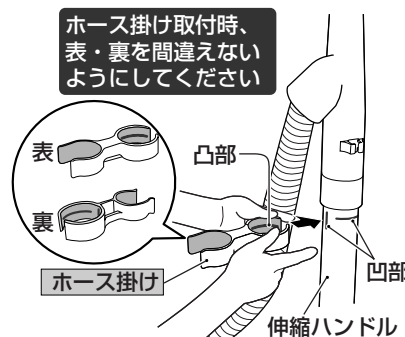
●取っ手を持ちながら、伸縮ハンドルを「カチッ」と音がするまで確実に差し込む

外すときは、
ハンドル取外しボタンを押しながら、
矢印方向に、まっすぐ引き抜く



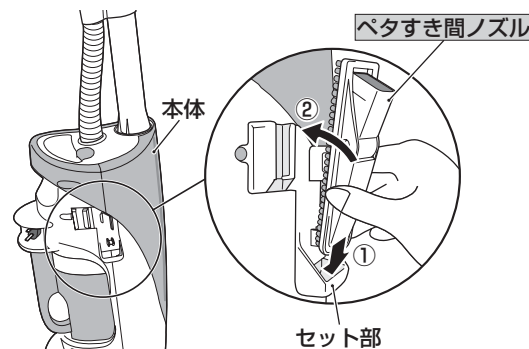
③ ホース掛けを取り付ける

●ホース掛けの表側を上にして
ホース掛け内側の凸部(3か所)を
伸縮ハンドルの凹部(3か所)に合わせて
取り付ける

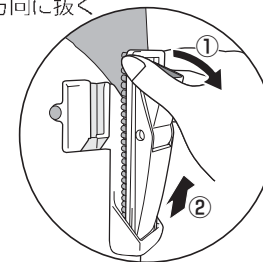


④ ペタすき間ノズルのセット

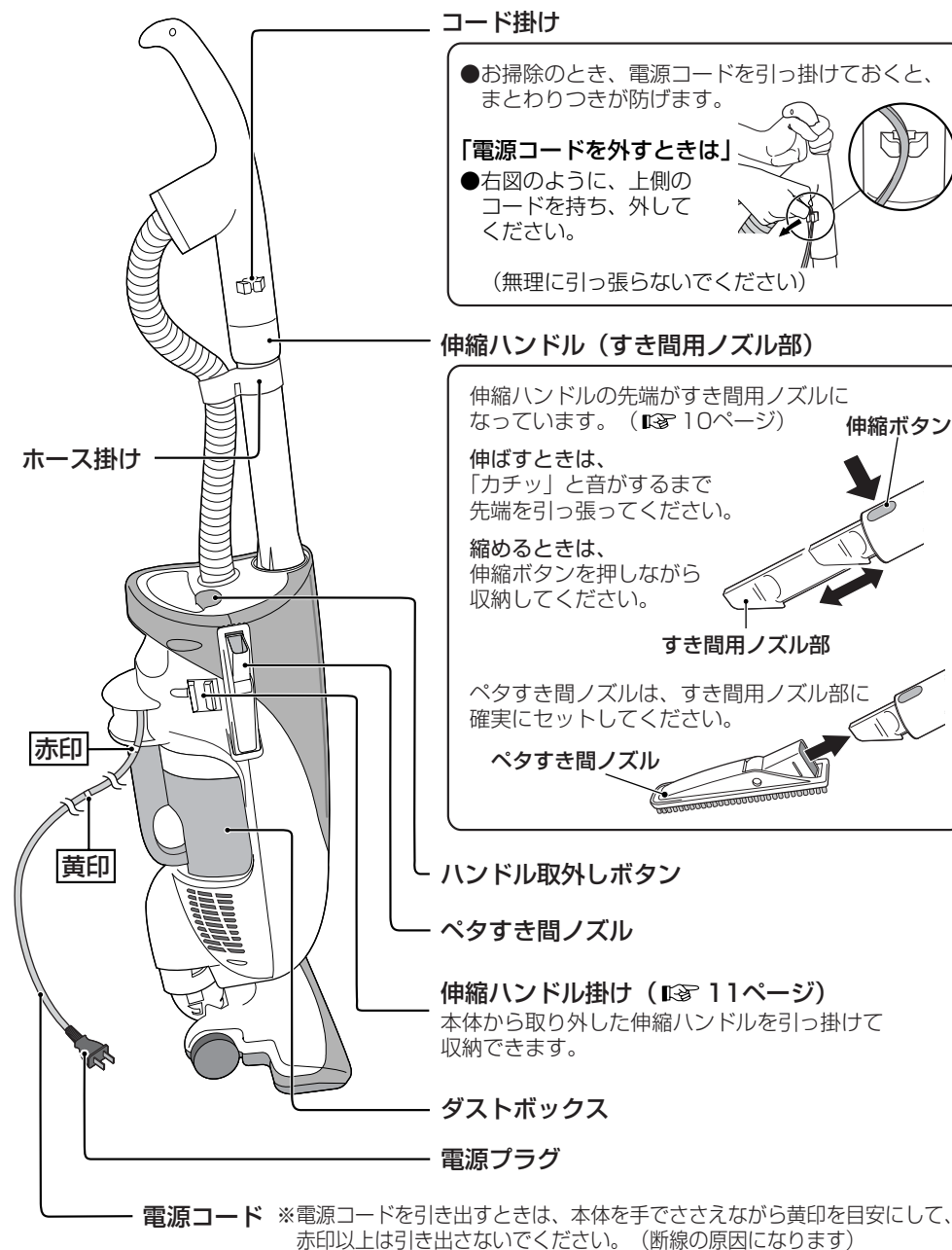
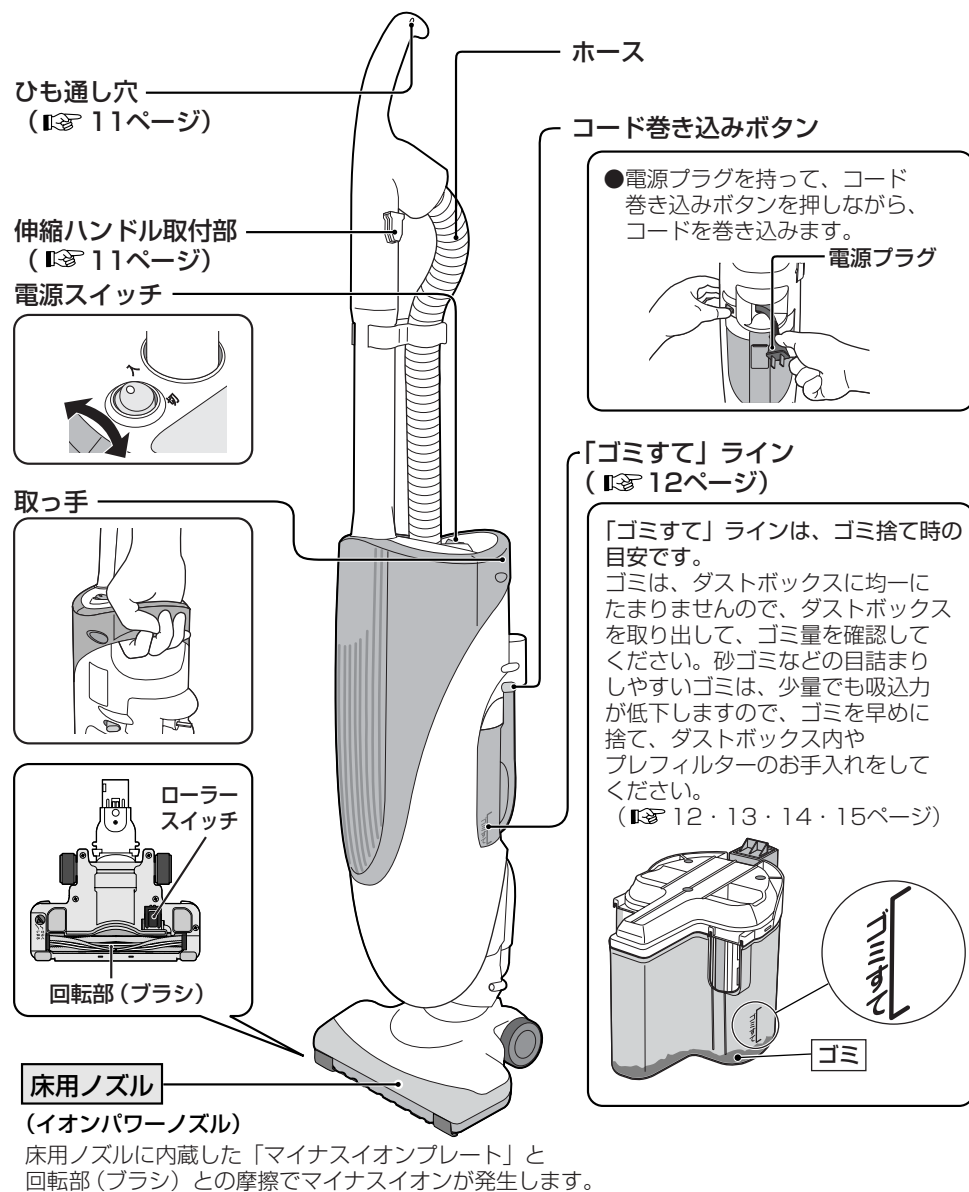
① セット部にペタすき間ノズルを差し込み
② 本体側に押す



外すときは、
① ペタすき間ノズルを手前に倒し
② 上方向に抜く



各部の名前と働き

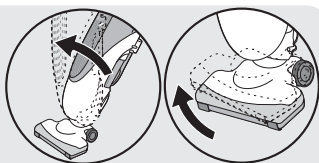


場所ごとに上手なお掃除を

床用ノズル使用時は、
本体を傾けて
運転してください。



伸縮ハンドル使用時は、
床用ノズルを右図の
位置にしてください。



床用ノズル

●じゅうたん・フローリング・畳のお掃除にお使いください。

しっかりゴミを取るためには力を入れず、
軽くゆっくり動かしましょう

お知らせ

●本体を立てて運転するとシューと音がありますが異常ではありません。

すき間用ノズル部（伸縮ハンドル）

●サッシ・ソファ・家具などのすき間・部屋の隅・
フローリングや畳の継ぎ目などのお掃除にお使いください。



注意

■伸縮ハンドル使用時は、
本体の取っ手を持って掃除する



本体が倒れてけがや、
床面を傷つける原因
になります。

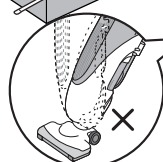
ペタすき間ノズル

●階段や家具の下・すき間など
のお掃除にお使いください。



床用ノズルが下がっていると、
吸込力が弱くなります。

伸縮ハンドル使用時は、
本体を傾けて運転しないで
ください。傾いていると、
吸込力が弱くなります。

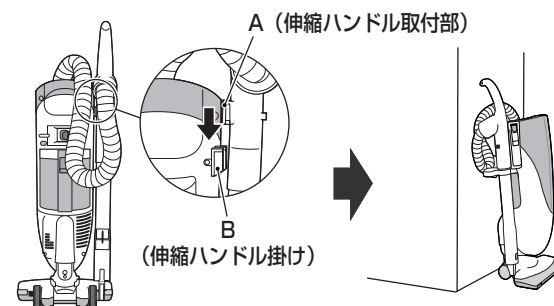


伸縮ハンドルは、押さえつけずに、
軽くゆっくり動かしましょう

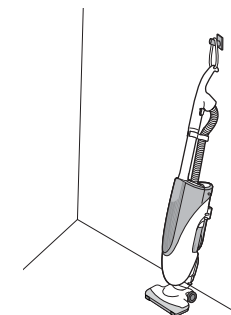
お掃除が終わったら

部屋の隅や押し入れなどのスペースに保管してください。

- ①伸縮ハンドルを外し、
- ②ホース掛けからホースを外して、
- ③AをBに掛ける



ひも通し穴にひもなどを通し、倒れ
ないように市販の「吊り金具」など
に掛けて、保管することもできます。



ゴミの捨て方

ダストボックスのゴミは、**「ゴミすて」ラインを超える前**に捨ててください。(P.8ページ)

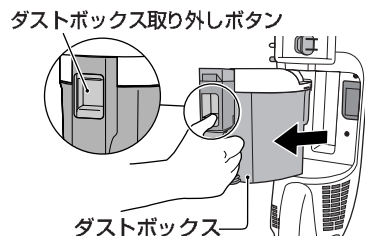
そのまま
使い続けると

**フィルターが目詰まりして
吸込力が低下します**

■ゴミを捨てる前には、電源スイッチを 切 にし、電源プラグを抜いてください

1 ダストボックスを外す

- 本体の取っ手を持ち、ダストボックス取り外しボタンを押しながらダストボックスを手前に引き、本体から取り外す

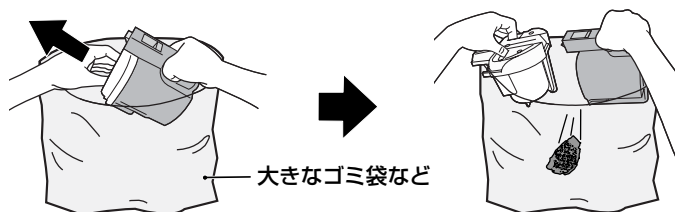


- お願い** ●ダストボックスを外したとき、ダストボックスの吸気口・排気口を下に向けないでください。ゴミがこぼれることがあります。



2 ゴミを捨てる

- ふた部を矢印方向に引っ張って外し、ゴミを捨てる



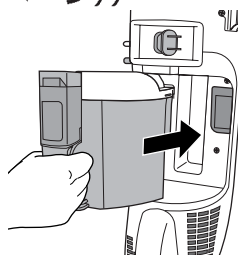
ゴミが出にくい場合は、ダストカップの側面を軽くたたくなどして振動を加えてください。

- お願い** ●ゴミがこぼれることがありますので、大きなゴミ袋などの中でふた部を外してゴミを捨ててください。
●砂ゴミなどの目詰まりしやすいゴミは、少量でも早めに捨ててください。

3 ふた部のお手入れ (「ゴミ捨て時ごとのお手入れ」の項参照 (P.13ページ))

4 ダストボックスの取り付け

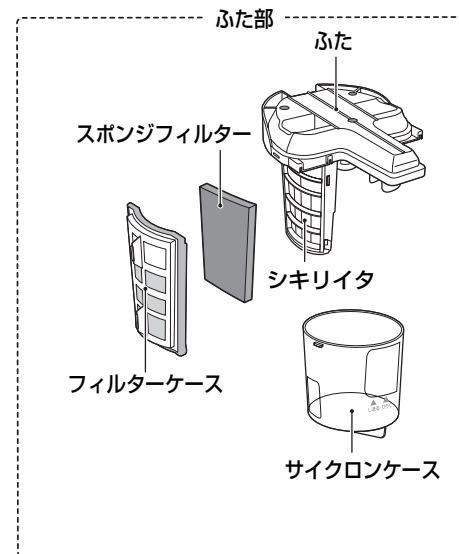
- ダストカップにふた部を取り付ける
- 本体の取っ手を持ち、ダストボックスを本体に「カチッ」と音がするまで確実に押し込み、取り付ける



お手入れのしかた

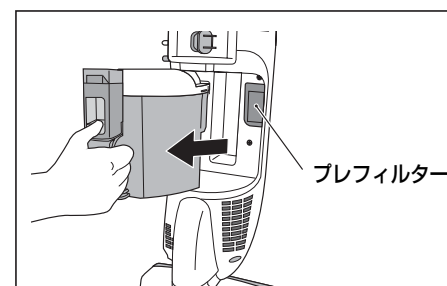
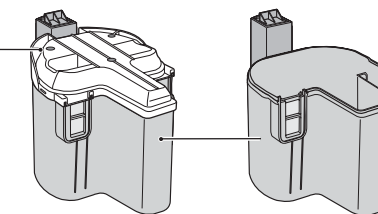
■お手入れの際は、電源スイッチを 切 にし、電源プラグを抜いてください

<ダストボックスの構造>



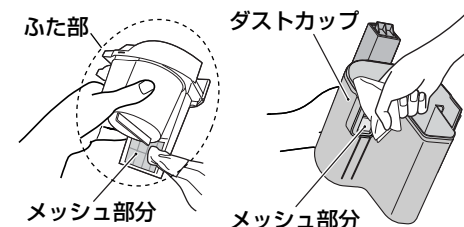
ダストボックス

ダストカップ



ゴミ捨て時ごとのお手入れ

- ふた部のメッシュ部分とダストカップのメッシュ部分に付着しているゴミや細かいほこりをティッシュペーパーなどでふき取る(サイクロンケースを外すとお手入れしやすくなります)



- お願い** ●メッシュ部分を強く押さえないでください。(破れることがあります)

サイクロンケース内を見て、ネットフィルターにゴミが付着しているときは…

サイクロンケースを外して、サイクロンケース内にたまったゴミを取り除き、ネットフィルターに付着しているゴミや細かいほこりをティッシュペーパーなどでふき取ってください。

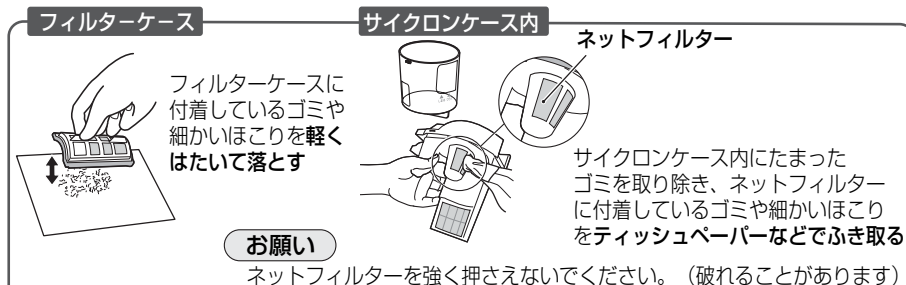
(こまめなお手入れ「サイクロンケース内」の項参照 (P.14ページ))

ゴミを捨てることに、こまめなお手入れ もしていただくと、吸込力の低下を防ぐことができます。

お手入れのしかた

こまめなお手入れ
(吸込力が弱くなったとき、または月に1回程度)

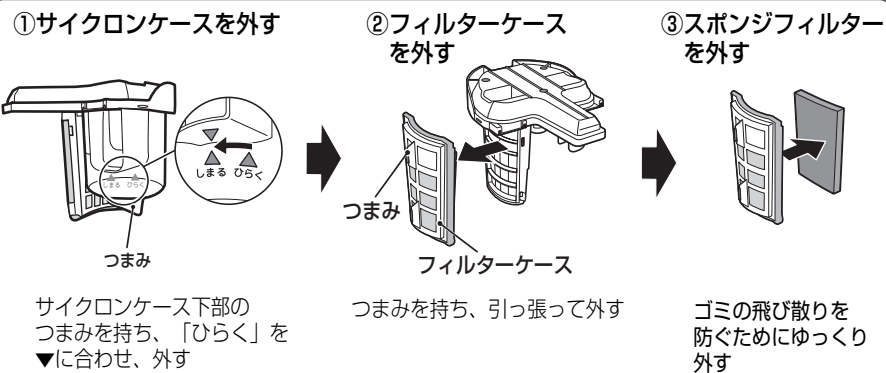
●ゴミや細かいほこりなどを取り除く



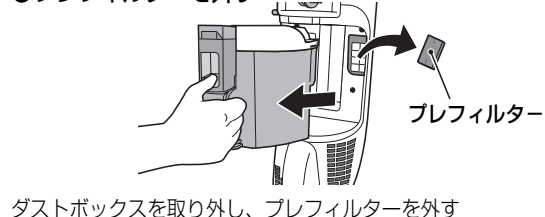
●スポンジフィルター プレフィルター



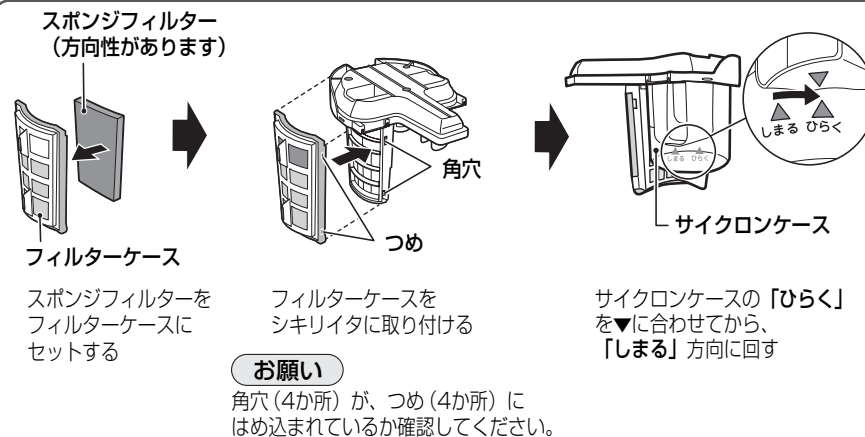
●取り外し方



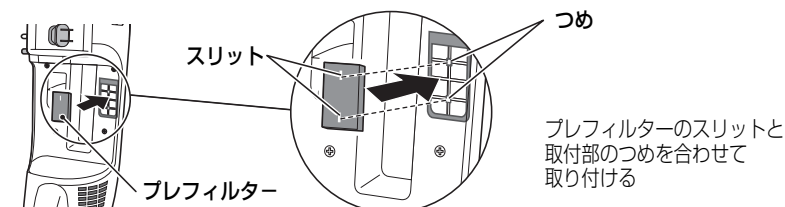
●プレフィルターを外す



●取り付け方



●プレフィルターを取り付ける



汚れが気になるときや
ゴミが取れにくい場合のお手入れ
(フィルターはきれいに見えても目詰まりしている場合があります)

ダストカップ・ふた・フィルターケース・スポンジフィルター・サイクロンケースのゴミを取ってから水洗いしてください。水洗い後は、水を切ってから十分乾燥させてください。(乾燥不十分でご使用になると、においの発生や目詰まりの原因になります)

お知らせ ●ダストボックスの透明度は、掃除回数が増すに従い低下しますが、性能には影響ありません。

お願い ●洗剤・漂白剤などは、使わないでください。
また、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。
(ひび割れや変色・変形・故障の原因になります)

予備フィルター
(スポンジフィルター)

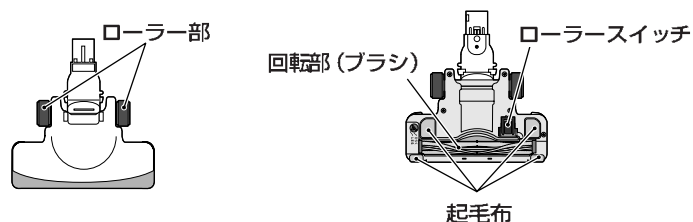
スポンジフィルターの水洗いのお手入れ中でも掃除機をご使用いただけるように、本体装着以外に、1個付属しています。

お手入れのしかた

■お手入れの際は、電源スイッチを①にし、電源プラグを抜いてください

床用ノズル

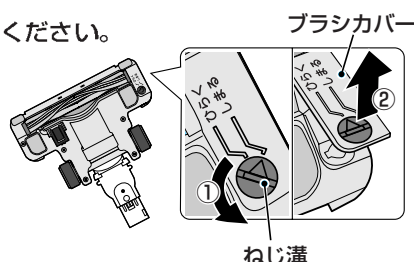
●ローラー部・回転部(ブラシ)・起毛布・ローラースイッチのゴミを取り除いてください。



●回転部(ブラシ)を取り出し、ゴミを取り除いてください。

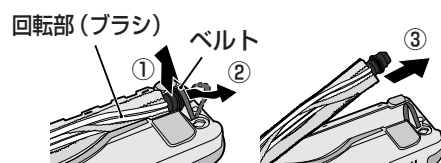
1 ブラシカバーを外す

- ①ねじ溝に、カギの頭などを入れて左側に回転させ、▲印を「ひらく」に合わせる
- ②ブラシカバーを外す



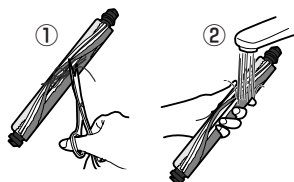
2 回転部(ブラシ)を取り出す

- ①回転部(ブラシ)を持ち上げ、
- ②ベルトを回転部(ブラシ)から外し、
- ③回転部(ブラシ)を取り出す



3 ゴミを取り除く

- ①からまったゴミは、はさみなどで切り、取り除く
- ②回転部(ブラシ)は水洗いしたあと、乾いた布ではさむようにして水気を切り、陰干しにして十分に乾燥させる
(乾燥不十分でご使用になると、においの発生や目詰まりの原因になります)



4 もとのように取り付ける

- ①回転部(ブラシ)を取り付け、ベルトを掛ける
- ②ブラシカバーを取り付ける
- ③ブラシカバーの▲印を「ひらく」に合わせ、カギの頭などを、ねじ溝に入れて右側に回転させ、▲印を「しめる」に合わせる

本体・付属品

水をふくませ、しぼった柔らかな布でふき取ってください。

- お願い
- 洗剤・漂白剤・ベンジン・シンナー・アルコールなどは、使わないでください。また、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。(ひび割れや変色・変形・故障の原因になります)
 - 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
 - 床用ノズルは、水洗いしないでください。(故障の原因になります)

故障かな？

修理を依頼される前に、下の表に従って点検してください。

こんなときは	調べるところ	直し方	ページ
運転しない	●電源プラグがコンセントに差し込まれていましたか？	●電源プラグをコンセントに差し込み直してください。	-
床用ノズルからの吸込力が弱い	●ゴミがいっぱいになっていませんか？	●ゴミを捨ててください。	12
	●ダストボックス内・プレフィルタが目詰まりしていませんか？	●ダストボックス内・プレフィルタのお手入れをしてください。	14
すき間用ノズルからの吸込力が弱い	●伸縮ハンドルが確実にセットされていますか？	●「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。	7
	●ノズルからダストボックスまでの吸気路にゴミが詰まっていますか？	●詰まっているゴミを取り除いてください。	-
床用ノズルの回転部が回転しない	●伸縮ハンドル・ホースにゴミが詰まっていますか？	●詰まっているゴミを取り除いてください。	5
	●ノズルが下がっていませんか？	●ノズルを起こしてください。	10
電源コードが全部入らない 電源コードが引き出せない	●本体を傾けていませんか？	●本体を立ててください。	10
	●回転部(ブラシ)に異物が卡み込んでいませんか？	●取り除いてください。	16
電源コードが全部入らない 電源コードが引き出せない	●電源コードが片寄って巻き込まれたりしていませんか？	●2〜3mほど引き出して、もう一度巻き込んでください。	-
	●電源コードが絡んでいませんか？	●無理に引き出さず、コード巻き込みボタンを押しながら「巻き込み」「引き出し」を繰り返して行ってください。	-

点検後、なお異常のある場合

ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店までご連絡ください。詳しくは、18〜19ページの「保証とアフターサービス」をご参照ください。

